



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1636 回例会

平成 22 年 11 月 8 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「我等の生業」

3. ゲスト紹介

4. 出席報告

会員総数 68 名 出席者数 48 名

出席率 70.59% 前回修正出席率 73.53%

5. 会長スピーチ

会長 谷脇 良樹君

みなさん、今日は。
昨日は地区大会に参加
ありがとうございます。
ご苦労様です。

地区最大のイベント、
今年は日程上、4 月は
田辺市、11 月は堺市と、
2 度開催されました。
次は 1 年において 2012
年春、和歌山市の予定
です。(秋に開催 RI の
希望) いずれの大会も
ホストクラブの一生懸命な姿には感動致します。

11 月は財団月間です。中島治一郎 PG の月信 11 月
号の文章、ロータリー財団の過渡期、寄付は強制では
ない。財団の寄付は、国際奉仕を実行する為のツール
(偏見) だ、同感。未来の計画。CLP、RL 本部主導、
官僚主義、アメリカイズム、そこに RC のまがり角、
昨日の今井しずお RI 会長代理の話し。

大学駅伝で優勝した早稲田大学。また、同大学の野
球部の斉藤佑樹君が「仲間、ライバル」について語っ
ていました。そんな中、2640 地区では「ギクシャク」
しています。変なメールも届きます。2640 地区は世
界 120 万 RC からの笑われ者、国内 3 4 地区に恥をさ
らしています。嘆かわしいことです。各クラブは真剣
に真摯に頑張っているのに残念なことです。

7 月より 5 ヶ月、原点に戻って頑張ります。先輩も
しった激励してくれます。今後とも宜しくお願いしま
す。



6. 幹事報告

幹事 上野山 雅也君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山城南 RC

11 月 25 日(木) → 11 月 25 日(木) 18:30～

あおい茶寮(会員忘年例会)

7. 会員卓話

○ロータリー財団委員長会議報告

財団委員長 山名 正一 君

昨日、国際ロータリー
2640 地区の地区大会に参
加してまいりました。日本
で 2 人目、とりわけ 2640
地区では初めての女性ガ
バナーの下での地区大会
ということで期待と興味
を持って参加してまいり
ました。素晴らしい地区大
会でした。



例年、地区役員 1 人 1 人
を紹介して無駄な時間を費やしていましたが、今回は
簡略してスクリーンに名前を映し出し紹介を済ませ
ていました。私だけでなく、参加者の皆様にも好評だ
ったと思います。米田ガバナーの挨拶、現状報告はス
クリンを使って理路整然とした話しぶりで地区の
現況がよく理解できるものでした。記念講演では薬師
寺館主の山田法胤さまの「歴史に学ぶ日本のこころ」
というタイトルでの講話、面白おかしく、又格調のあ
る話術で 1 時間半があつという間に過ぎ去りました。
日本は二千年以上、親から子へ、子から孫へと、知ら
ず知らずのうちに継承されてきた「日本のこころ」精
神文化が平成の時代を迎え継承されない社会になろ
うとしている。将来に不安を感じている、と話されて
いました。この世に生を受け、お釈迦様の元へ行きつ
かれるまでの人間としての生き方、ロータリアンとし
ての生き方、本当に感銘を受けました。新しく入会さ
れた会員の皆様も、次年度は是非とも地区大会に参加
され、雰囲気味わっていただければ、ロータリーの
素晴らしさ、またロータリアンとしての自覚が尚一層
深まると思います。次年度は参加しましょう。

さて、RI では毎年 11 月を「ロータリー財団月間」
と定め、財団の趣旨を啓蒙宣伝するクラブプログラム
を計画、実行するよう奨励しています。私もロータリ

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 谷脇 良樹 幹事: 上野山 雅也 SAA: 三木 正博

<http://www.kainaneast-rc.jp>E-mail: info@kainaneast-rc.jp

一財団のことはハッキリ云って分かりません。手続き要覧によりますと財団活動には「人道的プログラム」「教育的プログラム」「ポリオ・プラスプログラム」があります。各プログラムの詳細については時間の都合上省略しますが、一つの例を挙げますと、先日 GSE として来訪され韓国からの団員は教育的プログラムの「研究グループ交換」に入ります。

ロータリーの異なる国の扶二地区間で事業及び専門職務に携わる人物をお互いに交換し、4 週間以上 6 週間以内の範囲で行うロータリー財団プログラム。R の友 2007 年 11 月によると、1965 年に発足以来、全世界から参加チーム総数 12,000 チーム、日本から海外を訪問した数は 390 チームにのぼります。他の国民と諸施設及び事業研究、並びに国際理解と親善を深めることを目的としています。

団員構成

- ・ロータリアン（団長）以外の 4 名
- ・性別は不問
- ・団員は 25 歳から 40 歳
- ・チームリーダーの配偶者は同行できない。

財団がチームの往復旅費を支給し、ホスト地区がホームステイ費用等諸費用を負担します。以上、一例ですが、他にも「ポリオ・プラス全世界の児童に予防接種を」をテーマにポリオ撲滅のための財団プログラム等があり、これらのプログラムを実施するためにロータリー財団資金が充てられます。その為の資金として RI では強制的ではありませんが、全てのロータリアンに「Every Rotarian, Every Year 毎年あなたも 100 ドルを」を要請しています。

去る、9 月 11 日（土）テクスピア大阪においてクラブ財団委員長会議に出席してまいりました。その折にロータリー財団寄付の地区目標額は一人当たり 200 ドルを、ベネファクターは、1 クラブ当たり 1 名はお願いしますとの依頼がありました。なお、ポリオ・プラス寄付 30 ドルについて、当 2640 地区はチャレンジ追加分は完了していますが、寄付はいつでも受け付けています。その他、シェア・システムについての説明もありました。

なお、今までの財団プログラムは 2013 年 7 月 1 日より「未来の夢計画」という新しい補助金制度に移行される予定です。未来夢計画の補助金の種類は「新地区の補助金」「グローバル補助金」となります。2010 年度～2013 年までの 3 年間試験施行が実施されています。また、詳しい情報が入れば報告します。

（公式標語）

ロータリー財団 標語・・・世界でよいことをしよう
社会奉仕 標語・・・最もよく奉仕する者、最も多く報いられる。超我の奉仕。

（奉仕の根本的な心理と理想を唱えたもの）

会員皆様、世界から貧困者がなくなるようロータリー活動に積極的に取り組みましょう。しかし、ロータリーだけでは限界があるように感じます。当時国々が貧困対策に努力しなければ永遠に解決しないと思います。

○米山奨学会について

米山委員長 山田 耕造 君

日頃は米山委員会の活動にご協力を賜り、誠にありがとうございます。先日の例会で委員会報告の形で、米山への寄付をおねがいさせていただきましたところですが、今日、横出委員長より、本日もう一度機会を与えていただきました。米山は日本に来て勉学に頑張っている外国の若者に対して奨学金を与えているということは、先日話をさせていただきました。米山の当クラブの割り当て目標額は 1 名 20,000 円×68 名で 1,360,000 円になっております。クラブ会計より 1 名 6,000 円が充当されます。残りをクラブ会員の皆様にご協力をおねがいいたしております。

本日、朝の段階で 13 名の皆様から貴重なご寄付をいただいております。本当にありがとうございます。景気が低迷するなか、今日はロータリー財団月間と何かともの入りが多いこの季節でございますが、日本に来て頑張っている若者のため、また、先日も申し上げました海南東ロータリークラブに在籍しているという幸せの一部を米山にご協力をお願いします。一口、30,000 円のご寄付をお願いいたしておりますが、金額にかかわらず、よろしくお願い致します。



8. 閉会点鐘

次回例会

第 1636 回例会 平成 22 年 11 月 15 日(月)
海南商工会議所 4F 12:30～
会員卓話・吉田 昌生さん



ニコニコ・BOX

- | | |
|-------|--|
| 平尾寧章君 | 4 週間ぶりに出席致しました。体調が思わしくなかったのですが、だい分よくなりました。 |
| 谷脇良樹君 | 地区大会で、RI の会長の晩餐会賑やかに行われました。ブラジルからの参加のサンバで楽しんできました。 |
| 三木正博君 | 地区大会スムーズに行きました。皆様のご協力のお蔭でありがとうございました。 |
| 寺下 卓君 | 地区大会、欠席してすみませんでした。出席の皆様ご苦勞様でした。 |
| 山名正一君 | 2 年振りに前でスピーチさせていただきました。 |
| 柳生享男君 | 昨日、地区大会でお世話になりました。異状なしです。 |